

令和6年度

沖縄県立那覇西高等学校入学者選抜

募 集 要 項



沖縄県立那覇西高等学校

〒901-0155 沖縄県那覇市金城 3-5-1

TEL 098-858-8274

FAX 098-858-2938

HP <http://www.nahanishi-h.open.ed.jp>

目 次

I. 学科の特性と募集定員及び通学区域	
1. 学科の特性	1
2. 募集定員及び通学区域	1
II. 推薦入学	
1. 募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 出願の要件	2
4. 出願期間	2
5. 出願手続	3
6. 選抜の方法	3
7. 面接・実技検査の日時及び場所	4
8. 選抜結果の通知及び入学の確約	4
9. 合格発表	4
10. 推薦入試合格内定者（普通科特進クラス希望者）への学力検査の実施	5
11. その他	5
III. 一般入学	
1. 募集人員	6
2. 出願資格	6
3. 出願の要件	6
4. 出願期間	6
5. 出願手続	6
6. 志願変更及び手続	7
7. 出願書類作成上の注意事項	7
8. 選抜の方法	7
9. 学力検査	8
10. 面接・実技検査	8
11. 合格発表	8
12. 受検生への注意事項	9
13. その他	9
IV. 第2次募集	
1. 募集人員及び通学区域	10
2. 出願資格	10
3. 出願期間	10
4. 出願手続	10
5. 志願変更及び手続	10
6. 選抜の方法	10
7. 面接・実技検査	11
8. 合格発表	11
9. 受検生への注意事項	11
V. 専攻種目に関する調査書	
1. 実技種目に関する調査書（推薦・一般）	12
※ 参考資料	13

令和6年度入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、次のとおり本校第一学年生徒を募集する。

I. 学科の特性と募集定員及び通学区域

1. 実施学科及び特性

普通科	国公立大学や私立大学の文系・理系に対応できるような教育課程により、生徒の特性や進路等に応じた教育を行い、大学進学に効果的に対応する。国公立大学・難関私立大学への進学を目指す「特進クラス」を設置する。
国際人文科	外国語を中心とした教育課程を通して、国際感覚を豊かにし、国際社会の進展に寄与する有能な人材の育成を図る。また、外国語系・文科系大学進学や海外留学に対応する。
体育科	体育・スポーツ活動の実践を通して、心身ともに健全な人間形成を目指す。また、体育の専門科目を探究し、専攻種目（陸上、水泳、サッカー男子、ハンドボール、柔道）を中心に高度な運動技能競技力向上を目標とする。将来、体育・スポーツ界で活躍する指導者の育成を期するとともに大学進学をはじめとする進路の実現を図る。

2. 募集定員及び通学区域

「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」の定めるところによる。

課程	学 科	学級数	定員	通学区域
全 日 制	普 通	6	240	那覇市、浦添市、西原町、豊見城市並びに別表第2の地域 ※ 学区外より定員の10%以内
		1学級(40名)は「特進クラス」		
	国際人文	2	80	県全域
	体 育	1	40	県全域
計		9	360	

(別表第2)

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町
--

Ⅱ. 推薦入学

1. 募集人員

学 科	募集定員
普 通 科	募集定員（240名）の20%以内+特別枠5%以内
国 際 人 文 科	募集定員（80名）の30%程度+特別枠5%以内
体 育 科	募集定員（40名）の50%以内+特別枠5%程度

※ 普通科は募集定員の10%以内の範囲内で通学区域外から入学できる。

※ 特別枠については、ホームページで本校推薦入学選抜基準を参照すること。

ホームページアドレス <http://www.nahanishi-h.open.ed.jp>

2. 出願資格

次のア及びイのすべてに該当するもので、中学校校長が推薦するもの

ア 沖縄県内の中学校を令和5年3月卒業見込みの者

イ 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

3. 出願の要件

(1) 志願者は、次のア又はイの要件を満たしている者とする。

ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、最上位のものを証明する資料（賞状や認定証、全国大会の参加を示す証明書等）の写し（A4版 両面印刷可）を1件提出すること。

(注) 最上位の実績の記載事項を証明する資料が複数枚ある場合、記載事項が確認できる範囲内で、縮小・重ね等も可とする。
また、両面1枚での提出が難しい場合、2枚以上も可とする。

- ① 文化活動
- ② スポーツ活動
- ③ 社会活動
- ④ ボランティア活動
- ⑤ 資格取得等の活動

イ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

- ① 音楽、美術、書道等の芸術分野
- ② 文芸、研究等の分野
- ③ 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- ④ 留学等の体験的分野

(2) 体育科においては、専攻種目（陸上、水泳、サッカー男子、ハンドボール、柔道）を主とした種目の部活動に所属し、3年間活動する者とする。

4. 出願期間

令和6年1月15日（月）	9:00 ～ 16:00
令和6年1月16日（火）	9:00 ～ 16:00

※ **郵送の場合も1月16日（火）16時まで**に必着のこと。なお、特別な事情があつて郵送が遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨を連絡すること。
(近隣の中学校は、ご持参頂いても構いません。)

提出先 〒901-0155 沖縄県那覇市金城3-5-1 TEL 098-858-8274 沖縄県立那覇西高等学校 校長 仲吉 健一 宛
--

5. 出願手続

中学校長は下記の書類と入学考査料を本校校長に一括して提出する。

	出願書類	留意事項
1	推薦入学志願書 (推薦第1号様式)	・現住所、ふりがな、氏名は住民票に記載されている通りに記入する。
2	推薦申請書 (推薦第2号様式)	・当該活動の実績については、最上位のものを証明する資料(賞状や認定証、全国大会の参加を示す証明書等)の写し(A4版)を1件提出する。全国、九州、県大会等のレベルを明記すること。 (注)記載事項を証明する資料が複数枚ある場合、記載事項が確認できる範囲内で、縮小・重ね等も可とする。また、両面印刷での提出も可とする。
3	調査書(第2号様式)	・記入方法は選抜実施要項に基づく。 ・「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。 ・「⑤出欠の記録」の欄は令和6年12月28日現在で記入する。
4	推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)	・学科別に各1部提出 ※「学区外」受検者は備考欄に「外」と記入する。 ※体育科の志願者名簿は、備考欄に実技種目を記入すること。
5	住民票謄本等 ※(マケバー記載なし) ※(本人・保護者等の氏名・続柄記載あり) ※(必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可)	・出願の日前3ヵ月以内に発行されたもの ・普通科に出願する者で、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者のみ提出。 ・国際人文科・体育科は全県区のため提出の必要なし。
6	確約及び証明書 (第5号様式)	・別表第2(1ページ)に該当する地域からの志願者および宮古島、伊良部島、石垣島、久米島の各地域からの志願者のみ提出する。 ・保証人は那覇市内又はその近郊に居住する者であること。
7	写真票 (推薦第6号様式)	・出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
8	入学考査料(2,200円)	・書類を郵送する場合の考査料は、「現金書留」で送付すること。
9	実技検査種目に関する調査書	・体育科志願者のみ提出。 ・本校指定の様式(本募集要項12ページ)

※ 出願書類を郵送する際は、「出願書類在中」と記載して、できるだけ書留、簡易書留、特定記録で郵送してください。

6. 選抜の方法

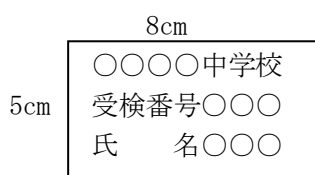
全学科共通
(1) 中学校から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接等の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。
(2) 面接の実施 提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。

学科別	
体育科	実技検査種目に関する調査書、実技検査等も含めて行う。 ※ 実技検査 ① 体力テスト (反復横とび、立ち幅跳び、上体起こし、長座体前屈) ② 各種目の検査

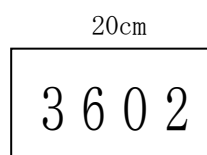
7. 面接・実技検査の日時及び場所

日 時	令和6年1月23日(火) [集合] <u>13時30分</u> [開始] <u>14時</u>
場 所	本 校 (集合は体育館、面接・実技検査会場は、当日案内。)
留 意 事 項	① 受検生は名札を作成し、受検期間中は左胸部につけること。 ② 実技検査は、面接終了後に行います。 ③ 実技検査を受検する場合、それぞれにふさわしい <u>体育着及び体育館シューズを必ず準備すること</u> 。また、実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。

【名札の作成例】



【ゼッケンの作成例】



8. 選抜結果の通知及び入学の確約

(1) 選抜結果の通知

令和6年1月30日(火)までに推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により中学校長を通して本人に通知する。

(2) 入学確約書(推薦第5号様式)

中学校長を経由して、令和6年2月5日(月)までに本校校長に提出すること。なお、提出期限までに提出の無い場合には、入学の意思が無いものとして合格内定を取り消す。

(3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず、他の公立高等学校(特別支援学校高等部を含む。)に出願してはならない。

9. 合格発表

令和6年2月5日(月)までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日(木)午前9時に本校で推薦合格者として発表する。

また、発表(掲示)後、ホームページにも掲載する。

10. 推薦入試合格内定者（普通科特進クラス希望者）への学力検査の実施について

普通科推薦入試合格内定者のうち、特進クラスを希望する者は、一般入試の受検生と同日程で本校にて学力検査を受検すること。検査会場は一般入試の受検者とは別に設ける。

この検査は特進クラスの編成等のために実施するものであり、推薦入試合格者の入学の可否には影響しない。

(1) 学力検査の日程

月日	時限	全体集合 9:15～	第1時限 10:00～10:50	第2時限 11:15～12:05	昼食 55分	第3時限 13:15～14:05
第1日目 3月6日(水)		場所 本校体育館	国語	理科		英語
第2日目 3月7日(木)			社会	数学		

(2) 注意事項

- ① 受検生は各人の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。

※3月5日(火)の16時から17時までの間に受検教室を確認することができる。

- ② 所持品の取扱い

ア 受検者は検査期間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- （三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

- ③ 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- ④ 監督者の「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。
- ⑤ 早くできても、「終わり」の合図のあるまでは離席しないこと。
- ⑥ 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- ⑦ 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- ⑧ 検査中は質問を受け付けない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
- ⑨ 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は無言で挙手する。
- ⑩ 受検生は次の要領で名札を作成し、受検期間中は左胸部につけること。

	8cm
	○○○○中学校
5cm	受検番号○○○
	氏 名○○○

11. その他

- (1) 推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、本校一般入学及び他の県立高等学校に出願することができる。なお、この場合、入学者選抜実施要項の定めるところにより、関係書類を提出し、沖縄県立高等学校授業料等徴収条例施行規則に定める入学考査料減免申請書を提出したときは、入学考査料は免除する。

Ⅲ. 一般入学

1. 募集人員

一般入学の募集人員は、募集定員から推薦入試の合格者を除いた人員
※普通科は募集定員の10%以内の範囲内で通学区域外から入学できる。

2. 出願資格

- (1) 令和6年3月に中学校卒業見込みの者
- (2) 中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

3. 出願の要件

体育科においては、専攻種目（陸上、水泳、サッカー男子、ハンドボール、柔道）およびその他の種目の部活動に所属し、3年間活動する者とする。

4. 出願期間

令和6年2月7日（水）	9:00 ～ 16:00
令和6年2月8日（木）	9:00 ～ 16:00

※ **郵送の場合も2月8日（木）16時まで**に必着のこと。なお、特別な事情があつて郵送が遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨を連絡すること。
(近隣の中学校は、ご持参頂いても構いません。)

提出先 〒901-0155 沖縄県那覇市金城 3-5-1 TEL 098-858-8274
沖縄県立那覇西高等学校 校長 仲吉 健一 宛

5. 出願手続

中学校長は下記の書類と入学考査料を本校校長に一括して提出する。

	出願書類	留意事項
1	入学志願書 (第1号様式)	・現住所、ふりがな、氏名は住民票に記載されている通りに記入する。 ・ 体育科志願者（※第2志望も含む）は、志願書の受検場を本校とする。
2	調査書（第2号様式）	・記入方法は選抜実施要項に基づく。 ・「⑤出欠の記録」の欄は 令和6年1月26日現在 で記入する。
3	入学志願者名簿 (第3号様式)	・学科別に各1部提出。 ・順序は、現3年生を先に記入し、過年度卒業生は後に記入する。 ・過年度卒業生は備考欄に「過」と記入する。 ・「学区外」受検者は備考欄に「外」と記入する。 ・ 体育科を志願する者(第2志望も含む)は、備考欄に実技種目を記入する。
4	住民票謄本 等 ※(マフガ-記載なし) ※(本人・保護者等の 氏名・続柄記載あり) ※(必要事項の記載があれば、 住民票抄本・住民票記載事項 証明書でも可)	・出願の日前3ヵ月以内に発行されたもの。 ・普通科に出願する者 (第2志望も含む) で、次のa, bいずれかに該当する者のみ提出。 a. 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島 及び浜比嘉島に在住する者 b. 県外の中学校出身者で、保護者が県内に在住する者。
5	健康診断書 (第8号様式)	・過年度卒業生のみ提出。 令和6年1月以降 に発行されたもの。
6	入学考査料減免申請書 (第11号様式)	・推薦入試の結果、不合格になった者のみ提出。 (領収書を添付すること)

7	確約及び証明書 (第5号様式)	・別表第2(1ページ)に該当する地域からの志願者および宮古島、伊良部島、石垣島、久米島の各地域からの志願者は提出する。 ・保証人は那覇市内又はその近郊に居住する者であること。
8	写真票 (推薦第6号様式)	・出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5センチ×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
9	入学考査料(2,200円)	・書類を郵送する場合の考査料は、同封せず「 現金書留 」で送付すること。
10	実技検査種目に 関する調査書	・ <u>体育科志願者のみ提出。</u> ・本校指定の様式(本募集要項12ページ)

※ 出願書類を郵送する際は、「**出願書類在中**」と記載して、できるだけ**書留、簡易書留、特定記録**で郵送してください。

6. 志願変更及び手続

- (1) 志願変更は、各学科の志願者数が入学定員を超えた場合のみ認める。
- (2) 那覇西高校内での学科の変更も志願手続きに準じて行うものとする。
- (3) 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。
- (4) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、**2月16日(金)10時に本校で抽選**を行う。
- (5) 志願変更する者は、志願変更願(第6号様式)に必要な事項を記入し提出する。
- (6) 郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は原則として行わない。

志 願 変 更 申 出	令和6年2月14日(水)	9:00~16:00
	令和6年2月15日(木)	9:00~16:00
入学志願書取り下げ・再出願	令和6年2月20日(火)	9:00~16:00
	令和6年2月21日(水)	9:00~16:00

7. 出願書類作成上の注意事項

- (1) 書類の作成は「令和6年度沖縄県高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」を参照すること。
- (2) 入学志願書について
第2志望について
ア 那覇市、浦添市、西原町及び豊見城市、並びに「通学区域に関する規則」の別表第2の地域から出願する志願者は、普通科、国際人文科、体育科のいずれかを第2志望として出願することができる。
イ 上記ア以外の志願者も、普通科、国際人文科、体育科のいずれかを第2志望として出願することができるが、普通科の場合は学区外10%枠として扱う。
ウ 第2志望がない場合は斜線を引くこと。
- (3) **体育科志願者(※第2志望も含む)は、志願書の受検場を本校とすること。**
- (4) 書類を加除訂正する場合は、作成者が訂正印を押印すること。

8. 選抜の方法

- (1) 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて行う。
- (2) **体育科を受検(※第2志望も含む)する者に対しては、面接・実技検査等を行う。**
- (3) 調査書(第2号様式)と学力検査等の成績との比重は5対5とし、学力検査の配点は各教科とも**60点**とする。

9. 学力検査

(1) 学力検査の期日及び時間割表

月日 \ 時限	第1時限 10:00~10:50	第2時限 11:15~12:05	昼食 55分	第3時限 13:15~14:05
第1日目 3月6日(水)	国語	理科		英語
第2日目 3月7日(木)	社会	数学		面接(全員) 実技検査(体育科)

時刻	時間	第1日目(3月6日(水))	第2日目(3月7日(木))
9:15~9:45	30分	全体集会(体育館、9:15集合)	全体集会なし、各検査場に集合
9:45~10:00	15分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布
10:00~10:50	50分	第1時限 国語	第1時限 社会
10:50~11:05	15分	休憩	休憩
11:05~11:15	10分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11:15~12:05	50分	第2時限 理科	第2時限 数学
12:10~13:05	55分	昼食	昼食
13:05~13:15	10分	教室入場、問題配布	面接・実技検査(体育科)
13:15~14:05	50分	第3時限 英語	終了時間は受検者数による

(2) 検査場

① 本校

② 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に示された委託検査場及び出張検査場

※ 体育科志願者(※第2志望も含む)は本校検査場で受検すること。

10. 面接・実技検査

日時	令和6年3月7日(木) 13時05分より
場所	普通教室、体育館、武道場、演習室、運動場等
留意事項	<p>全志願者に面接を行う。さらに、<u>体育科の志願者(※第2志望も含む)には実技検査を行う。</u></p> <p>① 実技検査を受検する場合、それぞれにふさわしい体育着及び体育館シューズを必ず準備すること。</p> <p>② 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。</p>

※ 実技検査

① 体力テスト(反復横とび、立ち幅跳び、上体起こし、長座体前屈)

② 各種目の検査

【ゼッケンの作成例】

15cm

3 6 0 2

11. 合格発表

令和6年3月14日(木) 午前9時

本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、出身中学校長を通して通知する。

また、発表(掲示)後、ホームページにも掲載する。

12. 受検生への注意事項

(1) 受検生は各人の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。

※ 3月5日(火)の16時から17時までの間に受検教室を確認することができる。

(2) 所持品の取扱い

ア 受検者は検査期間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- (三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。)
- ・眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)

(3) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

(4) 監督者の「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。

(5) 早くできても、「終わり」の合図のあるまでは離席しないこと。

(6) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。

(7) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

(8) 検査中は質問を受け付けない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。

(9) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は、健康状態に異常が生じた場合は無言で挙手する。

(10) 受検生は次の要領で名札を作成し、受検期間中は左胸部につけること。

	8cm
5cm	○○○○中学校 受検番号○○○ 氏 名○○○

13. その他

入学者選抜実施に関し、本募集要項に掲載されていない事項については、全て「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき実施する。

IV. 第2次募集 ※合格者が募集定員に満たない学科において、第2次募集を行う。

1. 募集人員及び通学区域

- (1) 募集人員：募集定員に満たない人数
- (2) 通学区域：普通科、国際人文科、体育科とも県全域とする

2. 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。

3. 出願期間

令和6年3月15日(金)	9:00～16:00
令和6年3月18日(月)	9:00～16:00

※ 郵送の場合も、3月18日(月)16時までに必着のこと。

4. 出願手続

中学校長は下記書類と入学考査料を、本校校長に一括して提出する。

	出願書類	留意事項
1	第2次募集入学志願書 (第9号様式)	・現住所、ふりがな、氏名は住民票に記載されている通りに記入する。 ・ <u>体育科志願者(※第2志望も含む)は、志願書の受検場を本校とする。</u>
2	調査書(第2号様式)	・記入方法は選抜実施要項に基づく。 ・「⑤出欠の記録」の欄は <u>令和6年1月26日現在</u> で記入する。
3	第2次募集志願者名簿 (第10号様式)	・学科別に各1部提出。 ・順序は、現3年生を先に記入し、過年度卒業者は後に記入する。 ・過年度卒業者は備考欄に「過」と記入する。 ・「学区外」受検者は備考欄に「外」と記入する。 ・ <u>体育科の志願者名簿は、備考欄に実技種目を記入する。</u>
4	確約及び証明書 (第5号様式)	・「沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に準ずる。 ・保証人は那覇市内又はその近郊に居住する者であること。
5	入学考査料(1,100円)	・入学考査料減免申請書を添えること。領収書は添付の必要なし。
6	実技検査種目に関する調査書	・ <u>体育科志願者のみ提出。</u> ・ <u>本校指定の様式(本募集要項12ページ)</u>

5. 志願変更及び手続

2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願(第12号様式)に必要事項を記入し提出する。

[志願変更申し出・取り下げ及び再出願] 令和6年3月19日(火) 9:00～16:00

6. 選抜の方法

- (1) 学力検査成績証明書(第11号様式)、調査書(第2号様式)及び面接の結果等を資料として行う。
- (2) 体育科においては、(1)に加え、実技検査種目に関する調査書、実技検査等も含めて行う。

7. 面接・実技検査

日 時	令和6年3月22日（金）14時より
場 所	本校視聴覚室(大)に集合し、割当会場にて行う。
留 意 事 項	<p>全志願者に面接を行う。さらに、体育科の志願者には実技検査を行う。</p> <p>① 実技検査を受検する場合、それぞれにふさわしい体育着及び体育館シューズを必ず準備すること。</p> <p>② 実技検査の際は、体育着の胸の部分に受検番号を記した白い布のゼッケンをつけること。番号は黒のマジックで記し、外れないように縫いつけること。</p>

※ 実技検査

- ① 体力テスト（反復横とび、立ち幅跳び、上体起こし、長座体前屈）
- ② 各種目の検査

【ゼッケンの作成例】

20cm

15cm

3 6 0 2

8. 合格発表

令和6年3月27日（水）午前9時

本校において合格者の番号を掲示するとともに、出身中学校長を通じて通知する。

また、発表（掲示）後、ホームページにも掲載する。

9. 受検生への注意事項

- (1) 受検生は、受検番号と受検する場所を事前に確認しておくこと。
- (2) 受検生は、制服を着用すること。
- (3) 受検生は、名札を左胸につけること。名札の規格は「名札の作成例（4ページ）」に準じ、出身中学校名、受検番号、及び氏名を記入する。

〈問い合わせ先〉

〒901-0155 沖縄県那覇市金城3-5-1

TEL (098) - 858-8274

FAX (098) - 858-2938

沖縄県立那覇西高等学校

教 頭：嘉 数 修

入試担当：平 良 真人

〈参考資料〉

※令和5年度の資料になります。

1. 普通科「特進クラス」の編成について

- (1) 各学年普通科に「特進クラス」1クラスを設置し、国公立大学進学対応クラスとする。
- (2) 1年生「特進クラス」の選考は、高校入試学力検査と調査書の成績を総合的に判断して編成する。
- (3) 「特進クラス」で不都合がある場合は、**合格発表の翌日【3月15日（金）17:00】までに**辞退届用紙を提出すること（用紙は検査日当日に配布する。離島・県外中学校出身者のみFAXでの受付可）。
- (4) 「特進クラス」は年に3回程度の必修の模擬試験が課される。これらは土曜日に実施される。特進必修模擬試験は1回3,000円程度の費用が必要で、その費用は自己負担とする。これらの模擬試験を課す理由は、学力向上を目指すとともに、全国レベルで自分の実力をはかるためである。

2. 普通科修学旅行、国際人文科語学研修、体育科キャンプ・スキー・マリン実習等について

普通科は2学年において修学旅行を、国際人文科は1学年において全員必修で語学研修を、体育科は各学年時に全員必修での実習を行っています。

学 科	研 修	研修日程	研修場所
普通科	修学旅行	11～12月頃 4泊5日	東京都・長野県
国際人文科	語学研修	1月上旬 3泊4日	東京都・福島県
体育科	キャンプ実習（1年）	9月上旬 3泊4日	西表島 *本島北部
	スキー実習（2年）	2月中旬 4泊5日	北海道等 *調整中
	マリン実習（3年）	9月下旬 2泊3日	渡嘉敷島 *本島北部

※台風の場合変更

3. その他

- (1) 合格した者に対して次の日時で合格者オリエンテーションを実施する。

日時：令和6年3月26日(火) 午後1時30分

場所：本校体育館

※ 日程変更等は、本校ホームページにてお知らせ致しますので、随時ご確認ください。

- (2) 「令和6年度沖縄県立那覇西高等学校入学者選抜募集要項」「実技検査種目に関する調査書」は本校のホームページに掲載している。

- (3) 令和5年度(前年度)新入生の学校徴収金 [参考資料]

学 科	入学金	授業料	校納金(年額)
普通科	5,650円	年額 118,800円 (9,900/月) ※就学支援金制度の手続き承認により相殺可	54,619 円
国際人文科			58,079 円
体育科			54,619 円

※ 校納金は年額を2回に分けて徴収します。

※ その他に、トレーニングウェア・体育着・シューズ・制服・教科書・副教材費などの購入に約5～6万円必要です

本校受検に関してよくある質問に対する回答

Q1. 国際人文科では面接を英語で行っているのですか。

A1. 昨年度(令和5年度)の推薦入試より、「英語検定」や「語学関係大会」、「国際交流事業」等への参加実績等をこれまで以上に評価していくことになりましたので、「英語による面接」は行わないことになりました。
推薦入試、一般入試(2次募集を含む)とも、日本語による面接のみとなります。

Q2. 体育科の推薦に合格しなかった受検生は、一般入試でも実技テストを行うのですか。

A2. 推薦入試で体育科を受検して合格しなかった受検生が一般入試で再度体育科を志願した場合、学力検査(国語、理科、英語、社会、数学)と合わせて実技テストを行います。

*体育科志願者(一般では第2志望を含む)は、『実技検査種目に関する調査書』の提出が必要です。
本校指定の様式をホームページからプリントアウトして、記入して提出してください。
(12 ページ参照)

*一般入試で体育科を第2志望とした生徒も、第1志望の学科の面接後実技テストを行います。

Q3. 推薦入試の諸活動の実績を証明する資料の写しは、何通でも提出できますか。

(例えば、県大会優勝と全国大会出場など実績が複数ある場合)

A3. 推薦入学において諸活動の実績を証明する資料の写しは、当該活動の最上位のもののみ1件を提出してください。

(※) 提出の際、記載事項を証明する資料が複数枚ある場合、記載事項が確認できる範囲内で、縮小・重ね等での提出も可とします。
また、両面1枚での提出が難しい場合、2枚以上での提出も可とします。

県大会優勝より全国大会出場が上位となります。
しかし、全国大会で入賞していなければ、賞状がないので大会の要項などで本人が出場したことがわかる資料の写しを提出して下さい

ランク	大会種別	実 績
高	全国大会	優 勝
		準優勝
		三位(ベスト4)
		∴
		<u>出 場 (※)</u>
	九州大会	優 勝
		準優勝
		三位(ベスト4)
		∴
		<u>出 場 (※)</u>
	県大会	優 勝
		準優勝
		三位(ベスト4)
		∴
		<u>出 場 (※)</u>
低	地区大会	優 勝
		準優勝
		三位(ベスト4)
		∴
		出 場